

なでしこ

平成11年10月1日(第10号)

発行・平塚市 編集・企画部広報広聴課

〒254-8686 平塚市浅間町9番1号

電話23-1111・35-1111 ファクス23-9467



環境保全のため非木材紙
(ケナフ100%)を使用しています。

こども広報「なでしこ」第10号ができました。小学校5・6年生11人の豆記者が夏休みの間に、編集会議を開いて自分でテーマを決め、そして元気いっぱい取材活動をしました。いろいろな所へ行って見たり、聞いたり、話し合ったりしたことを記事にしました。みなさんも、こども広報を読んで、一緒に考えてみてください。

平塚 まちを きこ りたい



8月6日に開かれた青少年議会の準備会議

ぼくらのまちの青少年議会

勝原小6年 成井佑輔

ぼくは青少年議会の準備議会取材しました。小学校五年生から高校三年生の人たちが集まって、これからの平塚のことを話し合うそうです。

取材に行ったときは、自己紹介とスピーチをして、議長、副議長の選出をしました。十月三十一日に行われる本会議にむけての準備議会でした。議員に応募した人たちははりきっています。

三十一人の議員さんたちは、それぞれ委員会に入っています。「福祉・ボランティア」、「友好(姉妹)都市交流・国際化」、「地域・学校」、「心のかようまちづくり」、「豊かな心を育む生き方」など五つの委員会がありました。この準備議会を本物の議員さんも見に来ていました。青少年議会は準備議会が四回開かれ、十月三十一日には本会議が開催される予定になっています。また、来年の三月には報告会があるそうです。とても長期にわたって開かれます。報告がとても楽しみです。



準備議会を熱心に聴く豆記者

準備議会が熱心に聴く豆記者。報告がとても楽しみです。

初めての青少年議会

函嶺百合学園小6年 飯野貴美子

初めての青少年議会の準備議会が、八月六日に平塚市の議事堂議場で開催され、三十一人の議員さんたちが、どうしてこの青少年議会に参加したのか一分間スピーチを行い、議長、副議長を決めました。

三十一人の議員さんたちの応募のきっかけは、将来、福祉の仕事にたずさわりたいです。

い、ボランティアの経験で入ったので少しでも議会の場で勉強したいなどさまざまです。この三十一人の議員さんたちは、これから自分たちは何ができるのかをまとめアピールをするのだそうです。この青少年議会で、多くの人たちから賛同を得られるといいです。

がんばれベルマーレ平塚

金目小5年 夏秋 誠

ぼくはサッカーを習っているのですが、ベルマーレ平塚の大神練習場に取材に行ってきました。そこで、船越選手にインタビューをしました。

船越選手が小さいころは、サッカーを遊びでやっていたそうです。遊んでいるうちにサッカーがとても好きになったと言っていました。シュートを打つときはいつも冷静にキープを見ているそうです。シュートを打つときは、シュートが決まるときの感じが決まるといいます。セカンドステージから、ベルマーレ平塚は四人の外国人選手が抜けて新しく三人の外国人選手が入りました。三人ともすごくまじめな選手だと船越選手は言っていました。

セカンドステージへの意気込みは、ベルマーレ平塚が優勝できるように頑張りたいです。みんながベルマーレを応援して、いい成績を残せるようにセカンドステージは「一生懸命、一杯やるぞ」という意気込みが感じられました。



J1残留への「カギ」新外国人選手



大好きな船越選手にインタビュー

今回のインタビューで船越選手はベルマーレのために頑張りたい、いい成績を残せるようにセカンドステージは「一生懸命、一杯やるぞ」という意気込みが感じられました。

市長さんの仕事

金田小6年 朝野啓子



市長さんと一緒に記念撮影

わたしは市長さんの仕事を知るために、市長さんにお話を聞きに行きました。

市長室でお話を聞きました。市長室は、今までの市長さんたちの肖像画が壁にかざってありました。とてもきれいでびっくりしました。そんなところでお話を聞くなんで緊張しました。でも市長さんは、やさしそ



市長になった気分です

うだったので安心して質問できました。

わたしが一番聞きかかったのは、市長さんはなぜ市長になったのかです。市長さんは、みんなに熱心に頼まれたので「好きな平塚のため」、役にたてるならばと思って市長選挙に出たそうです。

みなさんは、市長さんの仕事はどんなことか知っていますか。それは、市の仕事全般をしています。例えば環境のこと、ごみのこと、農業、商業などのことを市長さんが最後に決定しているそうです。

では、どんな人が市長さんをつとめてくるのでしょうか。市議員さん、新聞記者さん、団体の役員さんなどが来るそうです。

みなさんは、市長さんの休みがどれくらいあるか知っていますか。わたしは土曜日、日曜日は休みなのか

みなさんは知っていますか

わたしは八月十二日に市役所の高齢福祉課で、ホームヘルパーさんのことについてお話を聞き、実際にホームヘルパーさんが仕事をしているところ取材してきました。

ホームヘルパーさんとは、お年寄りや体の不自由な方の家を訪問し世話をすることです。

まず高齢福祉課で、一時間ホームヘルパーさんに来てもらおうと何円くらいになるかを聞きました。わたしはホームヘルパーさんに来てもらうのだから三千円くらいかなあ、と思ったけれども、なんと0円から九百五十円なのです。



ヘルパーさんはやさしく教えてくれました

次に、ホームヘルパーさんにこの仕事をやっていてよかったことはありますかと聞いたら「お年寄りや体の不自由な方の体をふいてあげると、気持ちいいと言ってくれて交流を深めることができる」と言っていました。

わたしはホームヘルパーさんですごくと思いました。こんなところは見せてもらいました。訪問した家では、ホームヘルパーさんがお年寄りや話をしながら、掃除、洗濯などをしていて、大変そうだけれど楽しそうにやっているので偉いと思いました。

最後に、わたしは体の不自由な方やお年寄りを助けたらやさしくしたり、助けてあげたりしたいなあと思いました。

八月十一日、わたしは土屋にある動物保護センターを取材しました。

保護センターでは保護された動物、または引き取った動物が、その日ごとのおりに入れられています。病気の犬は区別してあり、また、人をかんでしまった犬は一匹ずつおりに入れられていました。犬はわたしたちが通ると家に帰れると思うのかほえました。

保護センターで収容している動物は犬と猫だそうです。犬が引き取られた理由は、引っ越し先で犬がかえないから、犬が病気になったから、犬が子どもを産んで増えすぎて育てるのが大変だからとか、理由はいろいろでした。そのほかに、のら犬も収容しているそうです。



猫ちゃんも保護しています

と聞いていたが、違いました。土曜日、日曜日は七夕まつりや緑化まつりなど市の行事で、あいさつをしたり、行事の様子を見にいたりするので、なかなか休みはとれないそうです。まる一日休めるのは年に三・四日だけだそうです。

それから市長さんが心がけていることを聞きました。「いきいきと安心して、夢を持って暮らせるまちにすること」だそうです。

お話が終わってから、握手をしたり市長さんのいすに座らせてもらったりしました。市長さん、これから頑張ってください。

わたしたちのまち平塚は「核兵器廃絶平和都市宣言」をしています。平和の尊さ、大切さを市民に伝えるため、I LOVE PEACE (平和推進事業)を進めています。



原爆ドームは平和のシンボル

広島派遣事業に参加して

南原小5年 大場萌実

わたしはその一つとして実施されている「市民広島派遣」に参加しました。

わたしは広島市の原爆について書いてある本を読みました。そのときは「広島は原爆が落とされて大変だったんだな」と思うくらいでした。でも、実際に行ってみて、大変だったでは済まなくなっていました。というのは、被爆体験した人の話を聞いたり、資料館で被爆者たちのいろいろな遺品などを見たりしたからです。



みんなで平和を祈りました

真つ黒にこげてしまった三輪車、服、お弁当箱を見たときにすごく驚きました。そして疑問がわきました。「なぜ、こんなにひどくなるくらい力を持つ原爆を落とすんだらう。これで二十万人以上の人々が大切な命を失ったのに」という思いです。

みんなにも平和の大切さ、尊さを知ってもらい戦争というものをなくしていきたいです。I LOVE PEACEです。

動物保護センターを知っていますか

富士見小5年 和田理絵



動物たちの食事もたいへんです

収容した犬は、もとの持ち主に返す犬や、もらわれていく犬もいるけれど、処分されてしまう犬の方が多いそうです。

保護センターの人がみんなに言いたいことは、犬も温かい血が流れているから、もつと大事にしてほしいということです。

保護センターでは、夏休み中に小動物飼育の体験教室があり、わたしも十九日に参加しました。犬にシャンプーをしたり、うさぎやハムスターにえさを与えたり、小屋の掃除をしたりしました。うさぎやハムスターや犬はともかわいけれど、オモチャではなく生きものなのだから、家族の一員と考えるてはいいなと思います。

海の番人・ライフセーバー

勝原小6年 成井佑輔



ぼくは平塚の海岸にあるボードウォークに行つてライフセーバーの人にインタビューをしました。

ライフセーバーの仕事は、海での事故の監視、けが人の手当て、おぼれた人を助けに行くことなどです。ほかに大事なことは、風を調べることだそうです。そして風の向きや強さを案内板に書いて、みんなに注意を呼びかけています。

魚のために海を大切に

函嶺白百合学園小6年 飯野貴美子



市場には、今日も漁師さんがとったいろいろな魚がなっています

みなさんは、平塚の海にどんな魚がいるか知っていますか？なんと、タイ・マグロなどの魚がいるのです。また、ほかにもみなさんが知っている魚がたくさんいます。

平塚の海は黒潮の流れでたくさん魚が集まって来ます。春はマダイ・シロギス、夏はシイラ・ブリ・ワカシ、秋はカツオ・メジマダ、冬はイワシ・イカ・



海の安全を守ります

ライフセーバーの人が遊びに来た人にやめてほしいことはボイ捨てです。ごみを分別しないで捨てることやルールを無視することなどだそうです。みなさんは、そんなことしていませんよね。気を付けましょう。それと今、ヘッドランド

の建設工事をしています。消波ブロックを置くと砂がたまって泳げるようになるそうです。よかったです。まちどおしいです。そして、ボードウォークにはコンサート、カーニバルなどのイベントがあります。また、ヨットなどを楽しむビーチクラブがあります。ほかにも星を見る会もあるそうです。年中遊べるとても楽しい所でした。せつかく

平塚の海と川



海岸のシンボル、ボードウォーク

平塚にこんなよい場所があるのだから、みなさんも一度遊びに行ってみてください。



漁師さんは、さかな博士

海に捨てられたごみは、海流と海流の間にたまりま

に沈んでいるのです。わたしはこの取材を通し、平塚の海にはたくさん魚が住んでいることを知りました。その魚たちのためにも、ごみをなくし、住みやすく、平塚の海を大切にしたいと思っています。

フラワーボランティア

旭小6年 川崎智裕



春にはポピーがたくさん咲きました

みなさんは、相模川となりにあるきれいなお花畑を知っていますか。ぼくはそのお花畑を整備しているフラワーボランティアの人たちのことを調べてみまし

た。お花畑の面積は、ラベンダー畑が二万平方メートル、コスモス・ポピー畑が二万平方メートルあります。あ



みんな一生懸命。花が咲くのを楽しみにしています。

気温三十五度をこす中、ぼくも少しだけ草取りをしてみました。暑くてポツポツとしました。雑草が根から抜けず、茎で切れてしまい、しりもちをつけてしまいました。フラワーボランティアの人たちは手際よくやっています。ぼくが「つらくないですか」と聞くと、「これがつらい人は来ませんよ」と笑われてしまいま

七月二十三日にフラワーボランティアに来た人数は三十人ぐらいでした。平塚市外からも来るそうで、横浜から来た人もいました。まだ、人手が足りなくて、お花が好きな人にぜひ来てほしいそうです。車いすの人にも見てもらえるようにスロープをつくる工事をしていました。ぼくはこの記事をみなさんが読んでお花畑に来る人が、フラワーボランティアの人が少しでも増えるといいなと思いました。



なかなか抜けないなあ

くふうしよう!

環境のために くらしの中でできること。



ペットボトルがあつと言う間につぶされてしまっている

ごみをもっと知ろう

大野小5年 滝沢法子

わたしはいろいろなごみのことについて、もっとよく知りたいと思って調べることになりました。

わたしは担当の人に「今、一番困っていることはなんですか」とたずねました。「いろいろあるけど、やっぱりごみ出しの時間かな」と答えてくださいました。

本当はごみを出す時間があつて、午前七時から午前八時三十分の間に出すんだそうです。時間を守らないと火事など起きたりして危険なんだそうです。それに近所めいわくだそうです。今年の四月から分別回収を始めたペットボトルについては、「市役所の制服には、五十パーセント以上べ

ットボトルが入っているんだよ」と教えてくださいました。

わたしはペットボトルを集める場所に行ってみました。驚くほどたくさん集まりました。ここに集まるペットボトルは、PETのマークが付いている物だけでした。PETのマークの物だけが、今のところリサイクルできるんだそうです。

環境はみんなでする

金目小6年 夏秋健司

ぼくは地球の温暖化や酸性雨のことなどに興味がありました。それで、市ではどんな対策をしているのかを調べてみました。そして、そのことを調べるために、市役所の環境政策課に行きました。

市役所の屋上では、ちょうど大気汚染を調べていました。それは、国から市に大気汚染を調べることを依頼されたからだそうです。

大気汚染とは、ちっ素酸化物や炭化水素などが日光で化学反応を起こしてできる光化学オキシダントなどのことを言います。これが基準値を超えると市民に知らせるそうです。また、市では大気だけで

ここでは、キャップ（取り除いていない物）を取り、何個かに分けています。手間がかかって大変そうでした。

一つのかたまりになったペットボトルにアリのたくさん集まっています。ペットボトルを出す人たちの中に、ボトルの中を洗わない人がいるので、アリのよってきて大変なんだそうです。わたしも気を付けなくてはいいですね。みなさんも気を付けましょう。話は変わりますが、みなさんは知っていますか？あ



大気汚染を調べるぞ

なく、川の汚れなどいろいろ環境を守ろうとしています。川を守る計画を立て、そのよびかけをしている人たちも手伝い、市全体で環境をよくしようとしています。

ぼくたちみんなができることは、今の生活を昔の生活に近づけ、自然と共存していくことだと思います。

担当の人はクーラーやせんぶう機、自動販売機などが多くなった今、もうちょっとそれらが少なくなれば二酸化炭素が減ると言いました。それは、電気を使ったと二酸化炭素を排出するからだそうです。最後にこの取材でわかったことは、電気の使い過ぎや便利な生活は、大気汚染やさまざまな環境破壊をひきおこすということです。この地球の環境を守るため、



ペットボトルから制服が作られます

と十五年ぐらいで、ごみを燃やした灰の埋め立て地がいっぱいになってしまっています。市でも工夫をして、長くもつように努力をしています。みなさんも協力してください。

ケーブルテレビとテレビの違い

花水小5年 熊澤千恵子

わたしは八月十七日、MNビル八階にあるSCNケーブルテレビ局取材に行きました。部屋の中は、約五十台のテレビがパネルみたくにはまっています。大きさもいろいろありました。数えきれ

ないほど、放送するための機械とビデオテープもありました。このビデオテープは普通のものよりも大きいです。けれど、一時間しか映りません。それは、きれいに映るようにする仕組みが入っているからだそうです。

普通のテレビより、ケーブルテレビの画面がきれいに映るわけは、電波だと高い建物などに邪魔されたりするが、ケーブルテレビの場合は、線をつながれているので、高いビルなどに邪魔されなくてもすむそうです。

わたしたちのまちのことがテレビで見られます



湘南ケーブルネットワーク



放送するための機械がいっぱい

アナウンサーは、平塚市民でオーディションを受けて合格した人で、緊張したり、あがりたりすることがたまにあるそうです。取材をしてみても、ケーブルテレビのこと、テレビとケーブルテレビの違いがわかってよかったです。これからも、平塚のことをたくさん伝えてほしいです。



大気汚染を機械が教えてくれます

平成11年度「なでし子」豆記者

氏名	学校・学年
朝野 啓子	金田小・6年
飯野 貴美子	函南百合学園小・6年
大場 萌実	南原小・5年
川崎 智裕	旭小・6年
熊澤 千恵子	花水小・5年
滝沢 法子	大野小・5年
谷口 真弓	なでし小・5年
夏秋 健司	金目小・6年
夏秋 誠	金目小・5年
成井 佑輔	勝原小・6年
和田 理絵	富士見小・5年



大きなビデオテープ